統計関連学会連合　2024年度第4回理事会　議事録

日　時：2025年4月19日（土）15:40～16:00
場　所：同志社大学東京サテライト・キャンパス会議室 および Zoomを併用したオンライン会議形式

出席者：
【理事】宿久 洋(理事長：議長)，
南 美穂子(*)，田畑耕治(*)，山本義郎，渡辺敏彦，服部 聡(*)，松井茂之(*)，狩野 裕(*)，
足立浩平(*)，照井伸彦(*)，川崎能典(*)

陪席者：
【JJSD編集委員長】増田弘毅(*)
【2025年度理事】坂本 亘，冨田 誠，青嶋 誠
【2025年度監事】樋口知之(*)
【幹事】阿部貴行，石岡文生，本橋永至(*)

((*)：オンラインでの出席)

会議に先立ち，理事会の定足数（現在の理事数の2/3にあたる8名）に対し，出席者数がこれを上回っていることが確認された。

<u>審議事項</u>
1. 2024年度事業報告・会計報告について
　阿部幹事より，2024年度に統計関連学会連合が実施した事業について，以下の通り説明があり，審議の結果，承認された。
- 統計関連学会連合理事会・組織委員会の開催
- 2024 年度統計関連学会連合大会の開催
- Japanese Journal of Statistics and Data Science（JJSD）の発刊
- 科学研究費補助事業令和元年度研究成果公開促進費（国際情報発信強化）採択に伴う措置
- 各種事業への共催・後援・協賛

あわせて，阿部幹事より，2024年度の会計報告について説明があり，審議の結果，承認された。

2. その他
　特になし。

<u>報告事項</u>
1. JJSDの現状について

増田編集委員長より，JJSD の現状について報告がなされた。1 月以降の投稿数は昨年度と同程度であること，また，6 月発刊予定の Volume 8, Issue 1 の内容について説明がなされた。また，2025 年 10 月に開始予定の第 3 期編集体制について，関係委員と検討を開始しており，次回理事会（9 月予定）までに次期編集長の構想を固める方針との説明がなされた。あわせて，広報戦略についても理事会と協力して検討を進めることを確認した。

2. 法人化について

宿久理事長より，2024 年 12 月 9 日付で統計関連学会連合が一般社団法人として法人登記された旨，報告がなされた。

3. 日本学術会議協力学術研究団体の指定について

宿久理事長より，2025 年 2 月 27 日付で統計関連学会連合が日本学術会議より協力学術研究団体として指定された旨，報告がなされた。

4. 2026 年度連合大会について

宿久理事長より，青嶋 2025 年度理事長の指示のもと，2026 年度連合大会の開催校および実行委員長の選定を進めている旨，報告がなされた。現在，選定作業は順調に進行しており，正式に確定次第，メール等を通じて審議が行われる予定である。

5. 共催・後援・協賛について

宿久理事長より，日本数学会が「ICM2030」の日本開催を目指して「ICM2030 招致委員会」を設立したことについて説明がなされ，統計関連学会連合に共催団体としての協力依頼があったこと，資金的な負担が生じないことを踏まえ，これを承諾した旨が報告された。また，同招致委員会の委員として青嶋 2025 年度理事長を推薦したことも併せて報告された。

6. その他

特になし。